



くれよん

あんずぐみ



寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる頃になりました。園庭では、落ち葉やどんぐり・オリーブの実など自然物に触れ合う子どもたちの姿がたくさん見られています。拾った物を大人や友だちに見せて「どんぐりあったね」「葉っぱ赤いね」などと言葉にしてやりとりを楽しむ姿が見られるようになりました。室内では、牛乳パックの積み木を並べて電車を作り、「動物園に行こう」などと言って電車に乗って楽しんでいたり、ままごとコーナーでは友だちとご飯を作って「かんぱーい🍷」とコップを持って乾杯していたり、友だちとかかわって遊んでいる姿も見られるようになりまして。

生活の中では一人ひとり自我が芽生え、「自分でやりたい！」気持ちの表れから、自分で脱いだ衣服を畳んでみようとしたり、紙おむつやズボン・靴下などを一人で履こうとする姿もたくさん見られています。子どもの「自分でやりたい」気持ちを大事にしながら、必要なところは援助してかかわっていきたいと思っています♪

今年も残り1か月。体調に気を付けながら寒さに負けず元気に過ごしていきましょう🎵



◆鼻のかみかた

だんだんと寒い日が続くようになり、鼻水が出る子が増えてきました。遊びに夢中になり、鼻水が垂れていることに気付かない・・・なんてこともあります。ですが、「鼻水出てるからティッシュで拭こうね」などと声をかけ自分で気付くことができるようにしています。徐々に、鼻水が出たら大人に伝えられるよう「鼻水が出たら、鼻水出たよって教えてね」などと声をかけて大人に知らせることができるよう促し、最近は鼻をフンと出せるように伝えているところです。何度か繰り返し声を掛けることで鼻水が出たらすぐに「はな！！」「鼻水拭いて」などと大人に知らせてくれる姿も見られるようになりました！！鼻を自分でかむことはまだ難しいですが、一人で鼻をかむことができるよう、大人と一緒にいる中で丁寧に伝えていきたいと思っています。

2024年も残りわずかとなりました。少し早いですが・・・いろいろご協力いただきありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願い致します。よいお年をお迎えください。